

1. 課題名

日本における経皮的冠動脈インターベンション (PCI) および冠動脈バイパス手術 (CABG) のレジストリー (コホートⅢ)

2. 担当科 申請者

循環器内科 縄田 隆三

3. 研究期間

2015年1月1日から2025年3月30日まで

4. 目的

本邦で第2世代薬剤溶出性ステント (DES) が登場した後の2011年1月から2013年12月の3年間に初回のPCIまたはCABGが施行された症例を登録後、3年間の追跡調査を行い治療成績を評価するとともに、先行研究と比較することで本邦における冠血行再建術の経年的な変化を評価する。

対象：2011年1月から2013年12月の3年間に初回の経皮的冠動脈インターベンション (PCI) あるいは冠動脈バイパス手術 (CABG) を施行された患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者背景、患者情報、病歴、手術情報、血液、画像データ、検査データ、診療録等

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

京都大学大学院医学研究科 循環器内科学 木村 剛

7. 倫理審査委員会

本研究の実施については平成27年1月9日に当院医療倫理審査委員会にて承認された。

8. 研究の拒否について

同意をいただけない場合は主治医、又は外来スタッフまでお申し出ください。拒否されたことにより不利益を被ることは一切ありません

<当施設の研究責任者 (相談窓口) >

所 属： 静岡市立静岡病院 循環器内科

研究責任医師： 縄田 隆三

電話番号： 054-253-3125 (代表)

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp